



～ 開削200年目の2016年に世界かんがい遺産に登録された、拾ヶ堰を訪ねよう～

「不動産の視点で安曇野の地理を読み解く」の人気コース「拾ヶ堰」。開削200年目の2016年に世界かんがい遺産に登録され、一躍脚光を浴びるようになった安曇野最大の横堰です。

江戸時代の十村を結ぶ拾ヶ堰の完成により、一面の桑畑だった安曇野が豊かな田園地帯への変貌をとげました。奈良井川から烏川に至る約15kmを、どのようにして高低差わずか5m、工期3ヶ月で完成することができたのか？どうして常念岳に向かって流れ、直角に曲がったり、川との立体交差があったりするの？

安曇野をこよなく愛する不動産の専門家が、扇状地の地形を巧みに利用した拾ヶ堰の秘密に迫ります。

参加はココブラ信州のホームページから、お申し込みください。 要会員登録

**日時** 9月23日 9:00～11:30

**集合** 安曇野市役所堀金支所 正面玄関あたり 支所へ駐車可能。周辺に複数の施設があります。集合場所を間違えやすいのでご注意ください。

**定員** 10名

**参加費** 2,500円 保険料含む。

**申込み** 1月1日～1月1日

参加はココブラ信州のホームページから、お申し込みください。 要会員登録